形式:対面セミナー 補足: 配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください(会場が未定の場合は、お手数で が、Web ページでご確認ください)

 ジャンル:食品
 講習会コード: t d s 2 0 2 6 0 2 1 8 h

食品テクスチャーの制御・評価に必須な一方、難しそうという先入観で敬遠されがちなレオロジーについて、**実在の食品を例示しつつ数式を最小限に抑えて**解説します。レオロジーの概念の**直感的な理解**に加え、**食品開発や品質設計へ適用できるテクニック**が習得できます!

~食品の**加工性およびテクスチャーの制御・評価**に役立つ~

食品レオロジー測定のテクニックと製品開発への応用

講師: 広島大学 大学院統合生命科学研究科 教授 川井清司 先生

東京水産大学 大学院水産学研究科 食品生産学専攻 博士後期課程修了。博士(水産学)。食品の製品開発や品質制御に役立てることを目的に、食品の物理的性状変化(融解、結晶化、ガラス-ラバー転移、包摂複合体形成など)について、温度、圧力、水分含有量などの因子に着目し、その解明に取り組んでいる。日本農芸化学会、日本食品工学会、日本冷凍空調学会、日本応用糖質科学会、低温生物工学会などに所属。日本食品工学会奨励賞、日本応用糖質科学会奨励賞、低温生物工学会奨励賞、安藤百福賞(発明発見奨励賞)などを受賞。

- ●日 程 2026年2月18日(水) 10:30~17:00
- ●会 場 東京 ※都内中心部で調整中。詳細は Web ページをご確認ください
- ●受講料 39,600 円(税込/テキスト付) ※12/12 (金) までにお申込の場合、31,680 円 (2割引) となります

I . 弾性(荷重-変位測定)

- ・弾性の基礎(応力、歪み、破断特性、他)
- ・測定事例と食感解析(パスタ、ゼリー、グミ、ゲル、チョコレート、果物、他)

Ⅱ. 粘性

- ・粘性の基礎(ずり速度、ニュートン流体、非ニュートン流体、アンドレードの式、他)
- ・測定事例と食感並びに機能性解析(シロップ、クリーム、スープ、澱粉、雑炊、ピューレ、他)

Ⅲ. 粘弾性

- ・静的粘弾性の基礎(クリープ、応力緩和)
- ・動的粘弾性の基礎(貯蔵弾性率、損失弾性率、損失正接)
- ・測定事例と食感並びに機能性解析(ホイップ、バター、澱粉、米飯、ピザ生地、ケーキ生地、アイスクリーム、他)
- ・澱粉の老化判定・パンの食感解析

IV. 緩和現象(ガラス転移)

- ・ガラス転移の基礎(デボラ数、ガラス転移温度)
- ・測定事例(クッキー、ボーロ、フライ、ナッツ、他)

V. その他

<講義概要>

・弾性の基礎と研究事例

- ・**粘性**の基礎と研究事例
- ・粘弾性の基礎と研究事例
- ・緩和現象(ガラス転移)の基礎と研究事例

く講義概要>

レオロジーは変形と流動に関する科学であり、食品においては**加工性やテクスチャーなどの理解に貢献**します。しかし、食品の様な組成や構造が複雑な材料を対象とした場合、**厳密な理論に基づく測定や解析が困難な場合が多い**です。したがって、食品開発・品質管理の場では、材料や目的に応じた柔軟な対応(創意工夫)が求められます。

そこで本講座では、食品を弾性体、粘性体、粘弾性体の3つに大別し、それらの性質を理解し、制御することの実用的意義について解説します。また、日常時間スケールで認められる緩和現象として"ガラス転移"についても扱い、食品開発や品質設計への利用について説明します。レオロジーの理解には論理的な解釈が求められますが、数式による解説は必要最低限に抑え、実在する食品を対象とした事例を多く取り入れることで、直感的に理解できるよう努めたいと思います。

くお申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	<u> </u>	
	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	924

申込講	座	2026/2/18 食品レオロジー測定のテクニックと製品開発への応用				
会社名	*					
デ 所在地 ※ (請求書等の送付先)		₹				
参加者①	氏名※				TEL*	
	所属※				FAX 役職	
	Email*				@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費は	かかりません。 お行	导な割引や会員イベント情報等を配信します)
	氏名※				TEL*	
参加者②	所属※			_	FAX 役職	
	Email*				@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費は	はかかりません。お	得な割引や会員イベント情報等を配信します)
支払方	支払方法 _※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡		カード支払い 🗆 未定のため後日連絡する			
支払予:	定日※	□ □ 月 □ □ □ 日ごろを予定している □未定のため後日連絡する				
備考 ※						

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください		
В	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文にく①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください		
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください		

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

- 受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
- ※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行	
支店	多摩センター支店 (909)	
口座番号	(普) 0973522	
名義	株式会社テックデザイン	

	名 称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
主催	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合)		